

早いもので10月も中旬にさしかかります。めっきり秋らしくなり、朝晩の気温差が大きくなってきました。体調管理をしっかりと行っていきましょう。明日からは、今年最後の三連休となります。事故やけがに気をつけて有意義にお過ごしください。

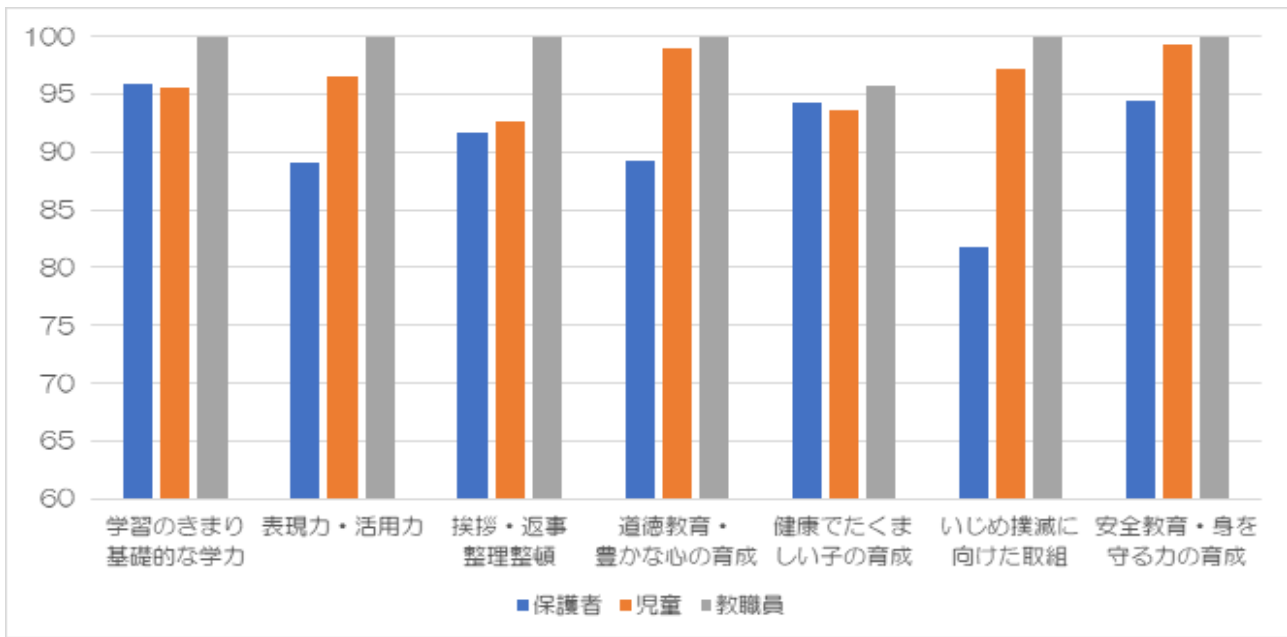
さて、今号では、前号でもお伝えしております学校評価アンケートの結果についてお伝えします。

## 学校評価アンケート結果②

児童・保護者・教員  
アンケートの比較

### アンケート結果（児童・保護者・教員）の比較より

（「よくあてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合を比較しています）



いずれの質問項目においても、児童・保護者・教員の肯定的な評価が80%を超えましたが、「いじめの取り組み」については、保護者の肯定的な評価が80%前半の結果となりました。

前号でもお伝えしましたが、いじめに関する取り組みの「見える化」を推進することに加えて、いじめのきっかけとなる小さなトラブルやもめ事に対する適切な対処や指導の充実を図るとともに、子どもたちの言動や表情に注意を払いながら、相談しやすい環境を整えてまいります。

ご家庭でもこれまでと同様にお子さんの様子を見ていただき、気になることがおありでしたら、学校にご連絡ください。

※ 保護者の評価は、全体から「わからない」を引いた数で割合を示しております。

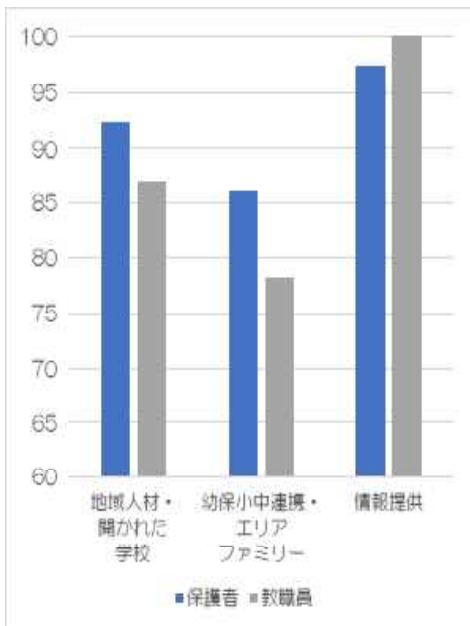
<全体的に高い(95%以上)>  
 ・ 学習のきまり・基礎的な学力  
 ・ 情報提供

<差が大きい>  
 ○保護者が低い  
 ・ 主体的に表現したり、学んだことを生活に活かしたりする力  
 ・ 道徳教育・豊かな心の育成  
 ・ いじめ撲滅に向けた取組

○児童も低い  
 ・ 挨拶や返事、整理整頓などの基本的な生活習慣

<全体的に低い(90%以下)>  
 ・ 幼保小中連携・エリアファミリーの取組

## アンケート結果（保護者・教員）の比較より



学校からの情報発信においては高い評価をいただきました。引き続き、学校便りやホームページの内容の充実や、適切かつ迅速な情報発信に努めてまいります。昨今の情勢で、学校単独での判断が難しい状況も生じています。ここで、第一に優先することは、『子どもの安全確保』だと考えます。帯広市教育委員会等との連携を密にかつ迅速に行いながら、学校の方針を明確にして対応してまいります。

次に、地域連携や幼保小中連携においては教員の評価が低い傾向にあり、幼保小中連携の保護者アンケートでは、「わからない」の回答もいただいています。教員については、コロナ禍により以前のような連携や活動が難しい状況が一因と考えられます。

また、地域連携や幼保小中連携ともに、どのような連携を行っているか、家庭に伝わっていないことが課題とも言えます。今年度に入り、少しずつではありますが、『できないではなく、できることを積み上げる』のもと進めている状況です。コロナ禍で制限のある連携となりますが、本校が行っている取り組みを、学校だよりやHP、学年・学級通信を通じて積極的にお伝えするとともに、発信方法や内容の充実も図ってまいります。

## 保護者のご意見・ご要望②

(原文のまま掲載しています)

- ・ 安全対策でいえば、自転車の乗り方が悪い 車が来ていてもお構いなしで正面から向かってくる子 後ろを振り向かないで急に曲がる子に何度も遭遇している。キックボード、スケボーを歩道も車道も走っていて、ブレーキがなく自転車よりも危険と思うので、なんとかしてほしい。
- ・ コロナの制限によって行事やイベントに規制がかかっているため子供達の学校での様子やクラスの雰囲気が少しわからない部分があります。
- ・ 特にありません
- ・ 新型コロナウイルスによる学級閉鎖になることがほとんどなく教育活動ができており、子どもたちも先生方も感染対策がしっかりなされていることをありがたく感じています。
- ・ 学校では親身に対応頂いています。コロナに関しても情報の提供を迅速に頂いています。のびのびと生活しているようです。
- ・ 子ども二人お世話になっています。どちらも学校の様子や学んだことを楽しく話してくれることを嬉しく思っています。日々の先生方の関わりに感謝いたします。あえてお願いしたいことと言えば、宿題の丸つけは学校でしていただきたいです。

## 後記

今号の標題「鴻雁来(こうがんきたる)」(七十二候のうちの一つ)は、ツバメと入れ違いに雁が北から渡ってくる頃をいいます。雁は日本で冬を過ごし、暖かい春になるとシベリアの方へ帰っていきます。毎年、初めに訪れる雁を「初雁(はつかり)」と呼ぶそうです。「雁」というのはじつは総称で、特定の鳥を指す名前ではないそうです。日本ではマガン、シジューカラガン、ヒシクイなど9種が確認されていて、そのうち9割がマガンということのようです。